

## ライフサポートねりま 武藤 久子

**功 績** 老健施設でご利用者80名の口腔衛生管理を徹底して行い、職員・ご利用者から、絶大なる信頼を寄せられています。口腔衛生管理加算の取得にも貢献し、毎月のフロア会議での伝達講習・口腔ケアに関する施設内勉強会も行っています。また、摂食嚥下チームの一員として、他職種連携も大事にしており、9月開催の学会に演題登録もしており、施設内外で活躍もされています。常に歯科衛生士の業務だけでは無く、多職種チーム連携を意識し、ご利用者が人生の最後まで、口から食べる事を信念に活躍している功績。

**推 薦 者** 中村 眞規

**推 薦 理 由** 歯科衛生士業務はもちろんですが、職種間の垣根を越えて、常にご利用者の尊厳を一番に考えて行動できる職員です。口腔衛生管理の徹底は、ご利用者の健康面でとても重要な役割を担っています。また、施設内では摂食嚥下勉強会や口腔ケアの勉強会を開催し職員教育にも貢献しています。それに加え、当施設の取組について学会発表の演題登録も行い施設外でも活躍されています。施設内外での功績は理事長賞に値するので推薦致します。

### 内 容

---

老健施設でご利用様80名の口腔衛生管理を行い、口腔ケアについては専門性を活かし、職員達への指導を行い、口腔についての管理の徹底は職員・ご利用様から、絶大なる信頼を寄せられています。

口腔衛生管理加算の取得や口腔衛生による新型コロナ感染予防にも貢献しており、毎月開催されるフロアミーティングでの伝達講習や摂食嚥下チームの一員として、摂食嚥下勉強会の開催も積極的に関わりを持って、全職員への教育活動にも貢献されております。

また、その活動は施設内だけにとどまらず、当老健の活躍を9月18日から開催される日本歯科衛生士学会主催の第17回学術大会で多職種連携・地域連携部門でキラキラ介護賞を受賞したケースでもある【某介護老人保健施設において最期まで安全に口から食べることができた終末期ケアの1症例】についてポスター発表に演題登録しております。

常に歯科衛生士の業務だけでは無く、感染対策で重要な環境整備や下膳配膳の手伝いもしております。また、ケアワーカーの急な休みで早番・遅番業務が手薄になると自分から積極的に私やりますと言って頂きいつも助けて頂いています。ケアの早番・遅番業務も嫌な顔せずいつも明るく笑顔で行っており、常に多職種チーム連携を意識し、ご利用者が人生の最後まで、口から食べる事を信念に活躍しています。